



Fig.5 (a) 2004年11月29日 M7.1の地震～2005年2月8日までに地震を起こした相似地震グループ(橙色の丸)および同期間の $M \geq 2.5$ の地震の震源分布(灰色丸). この期間に地震が起きなかった相似地震グループは青色の丸で示す. 震源はすべて気象庁による. コンターは山中(2005)による2004年11月29日のM7.1および2004年12月6日のM6.9の地震のすべり量分布. (b) Fig.5(a)のA-B断面図. 図中のシンボルはFig.5(a)と同じ. (c) GIPSYの精密単独測位法により得られたGEONET94009観測点(浜中, Fig.5(a, b)の■)の変位の時系列(2004年10月1日～2005年2月5日). 上から北向き(赤), 東向き(緑), 鉛直上向き(青)を示す. (d) Fig.5(c)と同期間の相似地震の積算すべり. Fig.5(a)の各ウインドウ内の相似地震グループの平均の積算すべり量を示す. Fig.5(c), (d)の縦棒は主要な地震の発生時を示す.